

令和3年度 第10回定例庁議 議事報告

開催日時：令和4年1月13日（木）午後1時15分 開会

開催場所：笛吹市役所本館302会議室

【進行：政策課長】

1 開会

2 市長あいさつ

年が明け、例年であればこの時期は少し落ち着いて仕事に取り組めるはずだが、現在、新型コロナウイルスが急激に感染拡大し、その対策等で慌ただしくなっている。

新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催し、今後の対策を議論していくこととなるが、職員については、県の新型コロナウイルス感染拡大防止への協力要請に基づき、必要な期間、不要不急の外出を極力控えるなど、これまで以上に感染防止対策を徹底してほしい。

3 協議・報告事項（議長：副市長）

(1) 夜間窓口対象業務の見直しについて(総務部)

説明：総務部長

【説明内容】

資料に沿って説明（総務課長、総務担当）

【質問意見等】

（議会事務局長）

取扱いの少ない業務や他のサービスで代替可能な業務を一部縮小することのことだが、市民に周知する際は、客観的な数字等を用いて市民にも

分かりやすく説明するのが良いと思う。

(総務課長)

承知した。

市民への説明の際は、見直しの理由なども含めて丁寧に説明していく。

(2) 多目的芝生グラウンドの整備に向けた基本計画の検討状況について

(総合政策部)

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明（政策課長、政策推進担当）

【質問意見等】

(副市長)

これまでの検討資料を職員が確認できるように共有フォルダに保存してあるとのことだが、検討委員会の資料や議事録についても保存してあるか。

(政策推進担当)

全て保存してある。

(市民環境部長)

整備の想定エリアは3か所ということだが、場所はどこか。

(政策推進担当)

検討委員会で示している名称のとおり説明すると、金川の森北西部周辺エリア、みさかの湯周辺エリア、笛吹八代 IC 周辺エリアの3か所である。

(保健福祉部長)

1月27日と2月1日に予定していた意見交換会を、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期することだが、1月下旬に予定していたパブリックコメントも延期としたのはどのような理由か。

(政策課長)

先にパブリックコメントだけを行った場合、市民の意見が基本計画に反映しづらくなってしまうことから、意見交換会と併せてパブリックコメントの時期も延期することとした。

(議会事務局長)

市議会議員から共有フォルダに保存されている資料を見たいとの要望があった場合は、資料を提供してもよいか。

(政策推進担当)

共有フォルダに保存してあるデータと同じものを、市のホームページに公表しているの、そちらを見ていただくよう案内してほしい。

(市長)

多目的芝生グラウンドの整備については、大きな事業で市民等の関心も高く、さまざまな意見があると思う。

芝生グラウンドの整備という話が持ち上がったのは、15年以上前になる。当時の市長が掲げたプロジェクトの一つに芝生グラウンドを整備するというものがあった。また、市長が変わった後も芝生グラウンドを整備しようという動きがあったが、いずれも立ち消えとなった。

その後、「いちのみや桃の里スポーツ公園グラウンド」「花鳥の里スポーツ広場」「清流公園」「笛吹高校」の4か所の既存グラウンドを、サッカーやラグビー等で利用できるような芝生グラウンドとして整備できないか検討したが、地元等から様々な意見が出る中で、既存グラウンドを芝生化するのは難しいということから、整備の話はなくなった。

これまで、サッカー協会、ラグビー協会、グラウンドゴルフ協会等の15団体から18の要望書が提出されている。特にグラウンドゴルフについては、全国大会や関東大会等は全て芝生グラウンドで競技を行っており、他の市町村では芝生グラウンドで練習できる環境があるが、笛吹市は土のグラウンドで練習しなければならない、といった意見が多く出ている。

今回の多目的芝生グラウンドの整備に向けての検討は、このように多くの団体からの要望を重く受けとめ、行っているものである。

現在、基本計画の策定に向けて検討委員会で議論いただいているところだが、芝生グラウンドの面数については、市民やスポーツ少年団等の多くの利用を見込み、3面が必要との方向性が出ている。最終的には、検討委員会から基本計画の内容について答申を出してもらい、議会に諮るという流れになる。

整備を急いでいるのではないかとの意見もあるようだが、そのようなことは一切ない。良い施設を後世に残していくためにも、時間をかけて進めていきたいと考えている。

また、整備にかかる財源については、国の補助金等を取り入れながら、ふるさと納税による寄附金の活用を考えている。

現在、市内にある既存グラウンドは、主にサッカーでの利用が多い。多目的芝生グラウンドを整備し、サッカーでの利用が多目的芝生グラウンドに移れば、既存のグラウンドが空いてくることになる。そうなることで、既存グラウンドを野球やソフトボールなどを対象とした専門性の高いグラウンドに変えられるようになる。さらに、体育館をバスケットボールやバレーボールなどを対象とした専門性の高い施設に整備したりすることも考えている。

これは、競技人口の増加や技術の向上だけでなく、少子化対策にもつながっていくものと考えている。人口減少を少しでも食い止め、移住定住の増加を図ることが、市の政策の柱でもあるので、多目的芝生グラウンドの整備には、そのような観点もあるということを念頭においてほしい。

4 その他

【質問意見等】

質問意見なし

*第11回定例庁議予定日

令和4年2月10日（木） 午後1時15分～ 本館3階302会議室

*令和4年笛吹市議会第1回定例会 代表質問、一般質問答弁検討日程

2月21日（月）午後、24日（木）・25日（金）・28日（月）終日、

3月1日（木）午後

5 閉会

午後1時55分閉会